

どのような研究をしているか

1. マングローブとソナレシバの耐塩性の研究

- ・海水でも枯れない植物から塩に強い遺伝子を探し出し、遺伝子組換えで塩に強い作物をつくる
 - 海水を利用した砂漠地での食糧生産
 - 塩害で砂漠化している土地の緑化



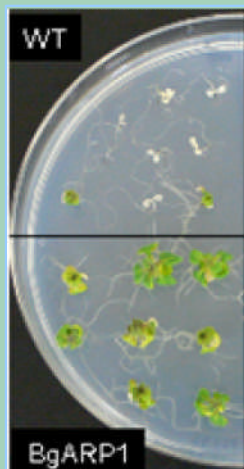
2. ヤトロファの耐乾燥性の研究

- ・1年以上乾燥に耐える仕組みを解明して、耐乾性の作物をつくる

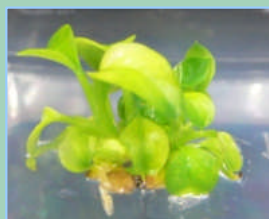
3. 空気をきれいにする植物の開発

- ・ホルムアルデヒドなどの空気汚染物質を浄化する組換え植物をつくる

「地球を救う植物を一緒につくろう！」



普通（上）とマングローブ遺伝子を組込んだ植物（下）を塩を含む培地で育てた写真



上：乾燥に強いヤトロファ
下：空気を浄化するポトスの組織培養



2009年度の学生

研究室について

指導教員 教授 多田雄一（質問は→tadayui@bs.teu.ac.jp）

・学生は4年生が15名、修士1年が4名、2年生が3名、女子は例年2～5割です。行事・就職については学内者向けHPへ

→<http://www.teu.ac.jp/tada/lab.html>

先輩に聞く 修士1年 Eさん

「自分の研究が、地球を救うかもしれない？と考えると、研究が楽しく没頭してしまいます。この楽しさを知ってほしいです。」

